

年度	2023
講義コード	15289
講義名称	産業保健学Ⅰ
科目英文名	
講義副題	
開講責任部署	総合人間自然科学研究科（修士課程） 医科学専攻
講義区分	
基準単位数	2.0
時間割	1学期: 集中講義, 2学期: 集中講義
講義開講時期	通年
配当学年	1
遠隔授業	対象
区分1	
区分2	
資格等	メディア授業科目

担当教員

氏名	所属
菅沼 成文	医学部
米徳 勝光	医学部

授業実施方法	オンライン同期型+非同期型
--------	---------------

副題【SUBHEADING】

【テーマ（日本語）】(IN JAPANESE)	産業保健学Ⅰ
【テーマ（英語）】(IN ENGLISH)	Occupational Health 1

オフィスアワー 【OFFICE HOURS】	メール（nsuganuma@kochi-u.ac.jp）にて要予約。
学生相談場所 【OFFICE LOCATION / ROOM 】	総合研究棟Ⅱ2階 環境医学教授室
履修希望学生に求めるもの 【PREREQUISITES / REQUIREMENTS】	産業保健の現場では、その現場に特有の有害要因があり、これを制御することが職業病発症の予防に重要である。産業保健における基本的な考え方を学ぶ。 産業保健の実務においては、作業環境管理、作業管理、健康管理の3管理が重要とされており、物理的、化学的、生物学的要因についてリスク評価に基づくリスク管理がなされている。それぞれの場面における3管理の実例を学ぶ。産業医意見書の書き方も学ぶ。

備考 【NOTES ON CLASS ENROLLMENT】	教員（菅沼）は医師免許を有する実務家教員
---------------------------------------	----------------------

カリキュラムチェックリスト【CURRICULUM CHECK LIST】

【授業科目の主題・目的(簡条書)】（COURSE AIMS）	Basic topics about occupational toxicology will be covered in this class. Toxic effect of various agents found in workplaces will be reviewed systematically throughout the organs.
--------------------------------	--

授業の到達目標【COURSE OBJECTIVES & CURRICULUM CHECK LIST】

授業科目の到達目標 (COURSE OBJECTIVES)	知識・理解 knowledge /understanding	思考・判断 thinking / judgement	関心・意欲 interest /eagerness	態度等 positive attitude	技能(技法)・表現 skill(technique)/expression
To understand the Overview of Occupational Health	◎	◎		◎	
Physical Hazard and Occupational Disease	◎	◎			
Chemical Hazard and Occupational Disease	◎	◎			
Organic Solvent	◎	◎			
Metals	◎	◎			
Occupational Lung Disease	◎	◎			◎
Ergonomics and Occupational Health	◎	◎			◎
Mental Health in workplaces	◎	◎			◎
Global Occupational Health	◎	◎	◎	◎	

授業全体の概要 【SUMMARY】	産業保健の現場では、その現場に特有の有害要因があり、これを制御することが職業病発症の予防に重要である。産業保健における基本的な考え方を学ぶ。 産業保健の実務においては、作業環境管理、作業管理、健康管理の3管理が重要とされており、物理的、化学的、生物学的要因についてリスク評価に基づくリスク管理がなされている。それぞれの場面における3管理の実例を学ぶ。産業医意見書の書き方も学ぶ。
授業時間外の学習 【STUDENT PREPARATION & REVIEW AT HOME】	自己学習およびレポート作成
授業計画表（テキスト形式） 【LESSON PLAN】	Basic topics about occupational toxicology will be covered in this class. Toxic effect of various agents found in workplaces will be reviewed systematically throughout the organs. 開講日時は履修者と相談して別途決定する。

教科書・参考書 【COURSE TEXTBOOK / REFERENCE BOOKS】	Joseph LaDou and Robert Harrison. Current Occupational and Environmental Medicine 5/E. McGraw Hill Lange 2014. 産業医の職務Q & A（第10版）増補改訂版. 2015.
--	---

成績評価の基準と方法【GRADING POLICIES/CRITERIA】

評語	評点	基準
秀	90点～100点	到達目標に示した知識・技能・考え方を理解・把握し、標準的に達成している水準をはるかに上回る成績
優	80点～89点	到達目標に示した知識・技能・考え方を理解・把握し、標準的に達成している水準を上回る成績
良	70点～79点	到達目標に示した知識・技能・考え方を理解・把握し、所定の課題について活用していると判定でき、標準的に達成している水準程度の成績
可	60点～69点	標準的に達成している水準を下回るが到達目標に示した知識・技能・考え方を理解・把握していると判定できる成績
不可	59点以下	到達目標に示した知識・技能・考え方が理解・把握できておらず、単位修得にふさわしくないと判定できる成績

成績評価の基準と方法 【GRADING POLICIES/CRITERIA】	授業への参加、レポートなどの成果物100％
---	-----------------------

パソコン必要度【NECESSITY OF PCs】

【パソコン必要度】

(NECESSITY OF PCs)

授業中に必要（1-2回程度必要、但書無し）

授業時間外学習に必要（1-2回程度必要）